

宅地分譲、スーパー新店舗建設へ

工事の安全祈り地鎮祭

福島でユニオンリング



くわ入れをする(右から)
大内社長と伊藤社長

舗が建つ地域振興施設用地の地鎮祭を現地で開いた。

開発面積は宅地が4万1671平方メートル、地域振興施設用地が3万8808平方メートル。1333区画を分譲する。工事完了は2025（令和7）年7月予定。分譲地の販売は既に始まっているが、住宅の建築は工事終了後から。

地鎮祭ではユニオンリングの大内淳子社長と、いちいの伊藤信弘社長がくわ入れなどを行い、工事の安全を祈った。

福島市の不動産業ユニオンリングは13日、市内岡部に整備する宅地分譲地と、スーパー「いちい」の新店